

コード	503030302
記入日	H21.6.8

課コード	125
課名	生涯学習課
課長名	西川義男
担当者	浦田三喜男

作成年度	平成 21 年度
------	----------

事務事業事後評価表

評価対象事業名称	新魚目グランドフェンス補修工事
----------	-----------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 20 年度 ~ 平成 20 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	5	政策名称	しまの誇り・文化の育成	款コード	10
施策コード	503	施策名称	スポーツ・レクリエーション	項コード	6
基本事業コード	50303	基本事業名称	スポーツ施設の整備・充実	目コード	2
事務事業コード	5030303	事務事業名称	新魚目体育施設管理運営費	細目コード	507
関連計画			法令・条例規則等	新上五島町運動公園条例	

計画 (PLAN) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。									
対象:誰、何を対象にしているのか			対象指標:対象の大きさを表す指標						
(対象1) 住民			(対象指標1) 24,299人(H20.4.1)						
(対象2)			(対象指標2)						
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入			活動指標:事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段:全体、下段:評価年度)						
(全体)		(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率) (達成率積算根拠) (目標達成年度)				
*****	フェンス設置 L=158m 防球フェンス L=96m 高尺フェンス L=48m バックネット L=14m	①	*****	*****	*****	工事1式÷工事計画1式	*****		
			フェンス補修工事	1式	100%		平成20年度		
			(達成率分析)	フェンスの補修工事は計画どおりに行った。					
		②							
			(達成率分析)						
		目的:何をしたいのか			成果指標:目的の達成度を表す指標・達成率 (上段:全体、下段:評価年度)				
		新魚目グランド周囲のフェンスの補修を行い、各種競技に支障を起こさないようにする。		①	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
					*****	*****	*****	利用日数×人数=166日×50人	*****
					施設利用者	8,300人	100%		平成20年度
②	(達成率分析)			補修工事により各種競技に支障を起こさなくなった。					
(達成率分析)									

実施 (DO) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。						
	単位	全体計画	H 20 ~ H 20	平成19年度以前	平成20年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 式	1	1		1	1
	②					
成果指標	① 人	8,300	8,300		8,300	8,300
	②					
総事業費C (A+B)		千円	5,700	5,550	5,700	5,550
直接事業費A		千円	5,000	4,850	5,000	4,850
人件費B		千円	700	700	700	700
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1	0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
	起債	千円	4,700	4,700	4,700	4,700
	その他	千円				
一般財源		千円	1,000	850	1,000	850

評価(CHECK) ※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	町の施設であり町が改修する必要がある。
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	新魚目グランドの利用度を考慮しても改修は必要である。
	事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由	利用者の安全性、利便性の確保が目的であり適切である。
有効性	事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由	利用者の安全性が確保された。
	成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	今回の、改修したことで成果を向上させる余地はない。今後は適正な維持管理を行い利用者の安全性を維持する。
	事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	施設の安全性は確保された。
	類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	単一の事業であり整理統合はできない。
効率性	直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	契約変更がありましたが、150千円削減できた。
	人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	最小の人員で行ったため、削減できなかった。
	受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由	施設利用者が支払う使用料、平成19年度から改定済み。

改善(ACTION)

1次評価	○今後の関連事業に対する改善点 なし
	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 なし
2次評価	施設の維持・管理には十分注意をし、住民の利用に支障をきたすことがないよう今後も対処すること。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。